

よ う こ う

N 0 . 1 2

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/yokodai2/>

2月18日朝会での挨拶

学校長 武田昭夫

皆さんお早うございます。

さて、前回の1月7日には、今年目標を立ててほしいとお話しました。その目標に向かって、努力していますか。目標を忘れた人は、今日、新しい目標を立ててみてください。今日という日は、二度とやってきません。『継続は力なり』といいます。頑張ってください。

さて、新聞の投書欄に次のような文章が載っていました。読んでみたいと思います。題は「勇気を出して子供を注意」小学生 11歳

『私がデパートに行ったときの事です。小さい子供たちが走ったり、ふざけたりしていました。私は勇気を出してその中の一人に、「走っちゃだめだよ」と注意しました。私の言ったことを聞いて、その子はお母さんの所へ行きました。私は「は一、よかった」とほっとしました。しかし、泣きながらだったので、いじめられたと思ったのか、お母さんが私をにらめつけたのです。悲しくなってしまう、「言わない方が良かったかな？」と後悔しました。でも、後からこのことを考えてみて、やっぱり私はまちがっていなかったんだと思います。さわいではいけない所で平気でさわいだり、走ったりしている人がいます。そういう人を見かけたら、また勇気を出して「走っちゃだめだよ」と注意しようと思っています。』(1/19読売新聞)

わが、洋光台第二中学校でも、廊下を走る生徒がいます。時間に遅れる、嬉しい、怒られた、早く行きたい、いろいろ理由があると思います。しかし、いけないことは、いけないのです。皆さんは、中学生です。小学生から注意されるようなことはしていないと思いますが、特に1年生。よろしくお願い致します。

あと一つ、「しつけ苦戦、一言にホッ」主婦

『先日、小学校1年と幼稚園の年少組の子供を連れてスーパーに買い物に行きました。あらかじめ「店内では走らないでね」と注意したにもかかわらず、二人は通路で追いつっこを始めてしまったのです。「危ないからやめてね」と何度注意しても、いっこうに私の言うことを聞きません。ついに、「やめなさい」と大声を出しました。すると、私のすぐ前に並んでいた女性が、「男の子はあのくらい、元気がなくっちゃね」と声をかけてくれたのです。「気にしなくて大丈夫だよ」と言ってもらったような気がして、気持ちが楽になりました。子供には公共の場でのマナーについて、繰り返し教えて行く必要があると思います。しかし、それが身につくまで少し時間がかかると思います。それまで子供を少し寛容に見守ってくれる社会であれば、とてもありがたいと思った出来事でした。』(1/19読売新聞)

皆さんが中学生になるまで、保護者の方はいろいろ苦労し、今まで育ててきました。まだまだ皆さんは一人前とはいきませんが、そろそろ、マナーについてもしっかり学んでほしいと思います。社会でも、学校でも「いけないことはいけない」同じです。保護者にも

あまり心配かけないようにお願いします。

最後に、3年生、前期選抜で、結果の出た生徒、私立高校に決まった生徒もいます。しかし、公立の後期を受検する友達もいます。合格した人は、まだ受検する友達のことを考え行動してください。今年は、例年に比べて、暖かいといわれているようですが、まだ冬です。風邪をひかないように注意してください。これから試験に臨む生徒の皆さん、今まで勉強してきた力を十分発揮できるように。「成せばなる、成さねばならぬ、何ごとも、成らぬは人の、成さぬ成りけり」頑張れば、結果は自ずとついてきます。終わります。

2年ぶりの積雪、学校も一面の銀世界へ

節分の日の3日(日)、横浜では2年ぶりの雪となりました。学校も一面の銀世界となりました。写真は4日(月)朝に撮影したものです。



正門前の階段も雪の階段。



グラウンドも一面銀世界。格技場を望む。



正門前の土手も結構積もりました。



中庭の通路も雪景色。生徒が手伝って雪かきをしてくれました。